

(12) 山陽学園大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2025年 4月 8日	～	2025年 7月 28日
	後期	2025年 9月 22日	～	2026年 1月 26日
試験期間	前期	2025年 7月 29日	～	2025年 8月 4日
	後期	2026年 1月 27日	～	2026年 2月 2日
授業時間	1限	9:00	～	10:30
	2限	10:45	～	12:15
	3限	13:05	～	14:35
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:30	～	18:00

② アクセス(案内図)

【所在地】〒703-8501 岡山市中区平井1丁目14-1



直行バス

JR岡山駅前
①番のりば

約20分

大学構内

始業時と終業時に
直行バスを運行しています

路線バス

JR岡山駅前
①番のりば

約10分

天満屋
バスステーション
①番のりば

約15分

山陽学園大学
短大前下車

路線バスは、日中15～20分おきに運行しています。

岡電バス「山陽学園大学経由」の下記の便に乗車ください。

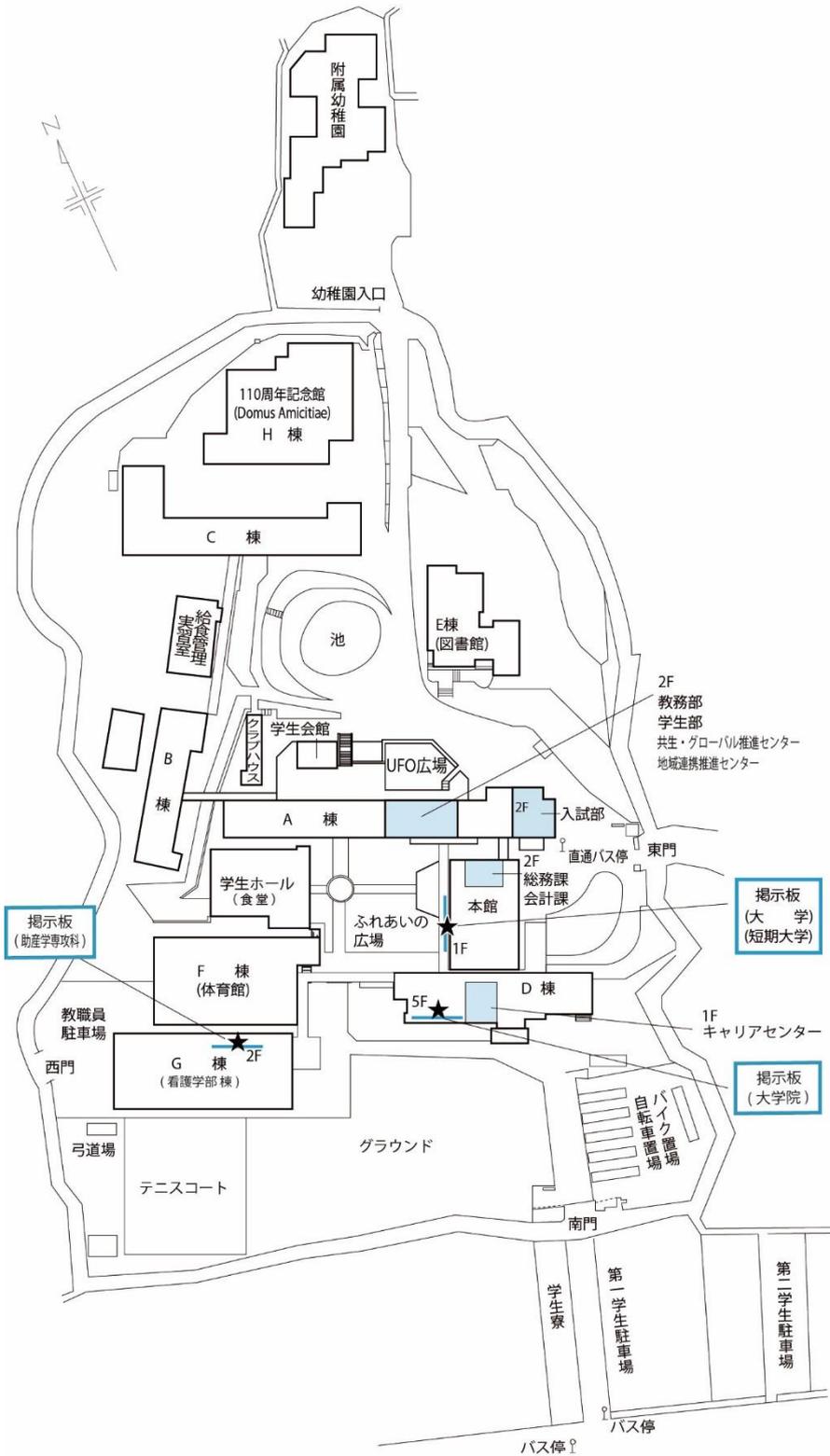
■新岡山港行き ■岡山ふれあいセンター行き ■三幡南行き

※路線が異なる便もあります。必ず「山陽学園大学経由」の便にご乗車ください。

③ 担当窓口

教務部教務課

所在地: A棟2階事務室



電話: 086-272-6254(代表), 086-901-0503(教務部直通)

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

「出願方法について」の申込受付期間に記載のとおり

・履修手続

【対面授業科目を履修する方】

初回授業で来学の際に以下の印刷物等を配付します。教務部窓口まで受け取りに来てください。書類の受け渡し、講義室の場所等の説明を行うため、初回は時間に余裕を持ってきてください。

- ①履修ガイド(抜粋)
- ②授業時間割表
- ③単位互換履修生証
- ④図書館利用案内
- ⑤駐車許可証(必要な方のみ)
- ⑥学年暦

・施設利用

【対面授業科目を履修する方】

山陽学園大学在学の学生と同じ扱いとします。図書館・食堂等が利用可能です。利用方法については窓口・受付等でお尋ねください。

・特記事項

9月集中講義の「12003 日本作家作品研究」は、履修者数により7月中旬に追加募集とすることがあります。

追加募集の有無は、各大学の担当窓口を通して本学までお問い合わせください。
(履修追加の可否については、各大学の指示に従ってください)

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://www.sguc.ac.jp/student/syllabus/>

・対面授業科

対面授業			12003	
授業科目名: 日本作家作品研究			担当教員氏名: 高嶋 哲夫	
Study of Japanese Literary Writer and Work				
履修年次 2~4	2単位	9月集中	—	
<p>【授業の目的】</p> <p>◎現代における表現方法は様々です。小説、エッセイ、映像、SNS、マンガなど。また、音楽、映像、スポーツなども自己表現と考えることができます。まずは、自己紹介文。自分をアピールしてください。最高のアピールを考えましょう。</p> <p>◎作家さんは各自、自分流の書き方を持っていると思います。僕の小説の書き方、テーマ、技法などについて話します。</p> <p>◎小説が映像、マンガなどに变身していく過程と問題などについて。どこがどう変わるか。それはなぜか。実際に小説を読んだり、映画、ドラマを見て考えましょう。</p> <p>◎「吉備路文学館」を見学します。岡山にゆかりのある作家さんたちを知っていますか。学芸員の仕事などについて話してくれます。これは勉強になりますよ。</p> <p>◎一冊の本ができるまでの過程について話します。本は作家だけでなく、編集者を含めて多くの人たちの手を経て、読者に届きます。それを知ると、本をおろそかには扱えません。</p>				
<p>【授業内容】</p> <p>第1回: 自己紹介・小説家の仕事について</p> <p>第2回: 小説家の仕事</p> <p>第3回: 映画と小説 ~その関係性とできあがるまで~</p> <p>第4回: 映画と小説 ~実際に映画化された小説~</p> <p>第5回: マンガと小説の関係</p> <p>第6回: 小説の書き方</p> <p>第7回: 「三部作」ができるまで</p> <p>第8回: 吉備路文学館について ~岡山の作家たち~</p> <p>第9回: 吉備路文学館について ~岡山の文学について~</p> <p>第10回: 15枚の小説</p> <p>第11回: テレビドラマと小説 ~映画との違い~</p> <p>第12回: テレビドラマと小説 ~小説との関係性~</p> <p>第13回: 好きな小説</p> <p>第14回: 何か書いてみよう</p> <p>第15回: まとめ</p>				
<p>【テキスト】</p> <p>なし。</p> <p>でも、僕の本を読んでください。どの本にも、テーマがあります。頑張って見つけてください。</p>				
<p>【参考図書】</p> <p>僕の書いた本、すべてです。50冊以上あります。ネットで調べてください。どれでも、一冊くらいは読んできてくれると、嬉しいです。講義終了の四日後には、もっと読んでみたいと思ってください。</p>				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>4日間、15回の集中授業です。毎回、短いレポートを書いてもらいます。</p> <p>講義最終日に、数冊の小説をテーマとしてあげますので、それについてのレポートを書いて、提出日までに提出してもらいます。それを採点します。難しいモノじゃないですよ。</p>				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

山陽学園大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科	年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦 年	
		男・女		昭和・平成	年
現住所	〒 - Tel () -				

* 履修受付締切日：7月7日(月)～7月18日(金)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
12003	日本作家作品研究	専門	高嶋 哲夫	2	前期	2～4		9月集中 9/8(月)～11(木)	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー、4cm×3cm、裏面に大学名・氏名を記入する)	単位互換科目 履修願用(本紙)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	0 枚	2 枚